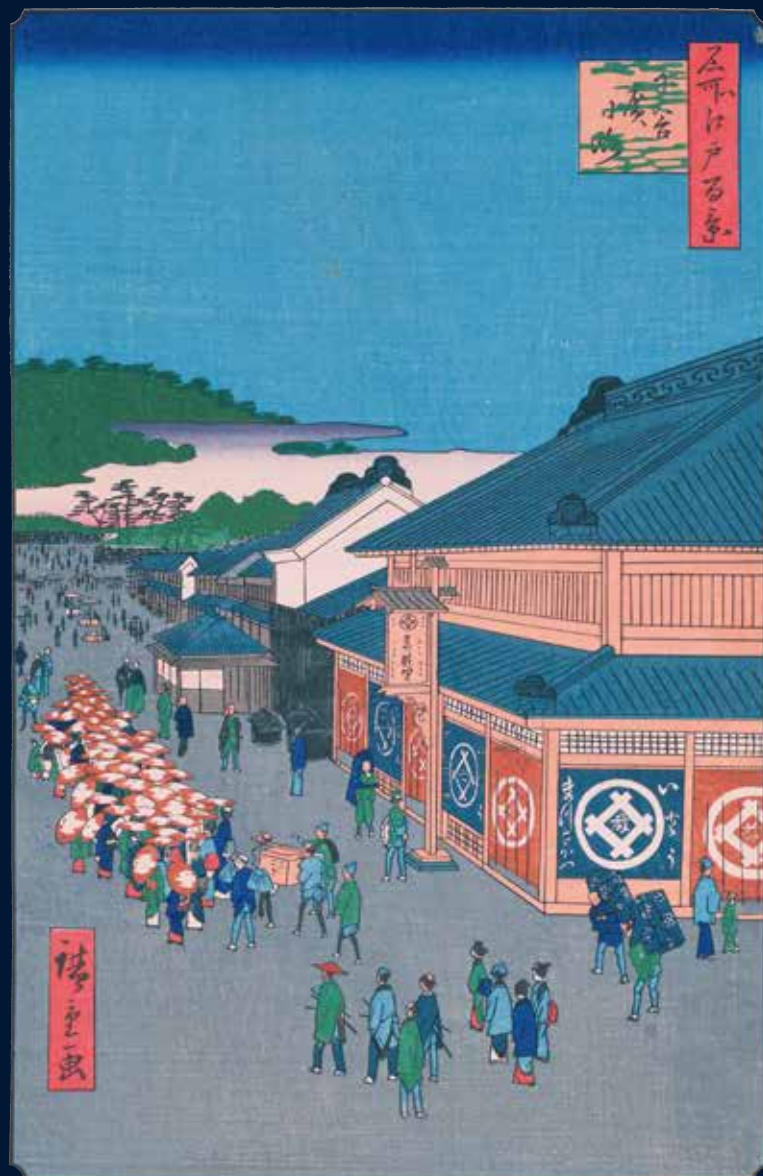


松坂屋上野店は、おかげさまで二五〇周年。

MATSUZAKAYA
UENO
250th
ANNIVERSARY



松坂屋上野店 250年のあゆみ
1768年－2018年



1768年

名古屋の伊藤屋が
上野松坂屋を買収し江戸へ進出



1856年

安政大地震後再建の上野店
広重画「名所江戸百景・下谷広小路」



1907年

座売りから
陳列式立売販売を始める



1917年

上野店新店舗完成
洋風4階建て近代的百貨店



1929年

上野店本館完成
地上7階地下1階の店舗が誕生



1967年

上野店 開店200年



2007年

上野店全館改装
グランドオープン



2017年

上野フロンティアタワーが
完成

2018年4月5日 松坂屋上野店 250周年

 **Matsuzakaya**
松坂屋・上野店

電話(03)3832-1111 〒110-8503 東京都台東区上野3-29-5
【営業時間】10時→20時

※2018年3月時点の情報です。※数量に限りのある商品もございます。品切れの際はご容赦ください。



松坂屋上野店は、4月5日(木)に二五〇周年を迎えます。創業当時から同じ場所に店を構え、時を越えて愛されてきました。業界初の昇降機ガールやお子様ランチなど、他社に先駆けたピックスでも注目の的。このチャレンジ精神に共鳴するような粋な取り組み、粋な商品やサービスを「粋モノ」と称し、アニバーサリーイヤーに幅広くご紹介。江戸時代から受け継がれる技も、モノづくりの町に伝わる情熱も、松坂屋上野店のDNAの一部。私たちは粋モノを通して、心豊かな毎日をご提案していきます。

江戸の息、
職人の意気、
上野の粋



250周年記念 スペシャルイベント

第一回 粋mono フォトコンテスト

応募期間:3月28日(水)→5月6日(日)

上野で「粋」さがし。みなさんが上野で想像する「粋」をテーマにした写真を大募集!



□応募方法

Instagramで松坂屋上野店アカウント「@matsuzakayauenoten」をフォローいただき、「#粋mono」、「#上野250」のハッシュタグをつけて写真を投稿してください。投稿していただいた中から、最優秀作品3名様に「東天紅商品券」(1万円分)をプレゼントいたします。※詳しくは松坂屋上野店HPをご覧ください。※フォトコンテストの「粋mono」は「粋モノ」とは異なります。

松坂屋上野店250周年記念 純金製大判・小判

本館7階 宝飾サロン

歌川広重の名所江戸百景の13景「下谷広小路」をモチーフとした大判と小判。当時のにぎわいを今に伝える松坂屋上野店の歴史をあらわした図案です。

大判 100g 税込 1,000,000円
小判 25g 税込 270,000円



※仕上がりイメージ

期間限定 昇降機ガール復活

4月7日(土)・8日(日) 各日11:00~17:00

昇降機ガールを2日間限定で復活。1929年(昭和4年)、日本で初めてのエレベーターガールが松坂屋上野店で誕生しました。誕生当時の衣装(レプリカ)で皆様をご案内いたします。

シタマチフロント元年 共同イベント

◇Wポイントキャンペーン

3月14日(水)→4月10日(火)

期間中、PARCO_ヤでの「大丸松坂屋カード」のクレジットカードご利用と松坂屋上野店での「パルコカード」のクレジットご利用のポイントが2倍になります。※詳しくは係員におたずねください。

◇松坂屋上野店とPARCO_ヤそれぞれのお買いあげで

オリジナルのシャンシャンクリアファイルをプレゼント 3月14日(水)→4月10日(火)

期間中、松坂屋上野店とPARCO_ヤ両館でそれぞれ1レシート税込1,000円以上のご利用で、オリジナルのシャンシャンクリアファイルをプレゼントいたします。

お渡し場所 松坂屋上野店:本館1階案内所 PARCO_ヤ:3階連絡通路前

※引換時に、上記期間中にご利用の松坂屋上野店とPARCO_ヤ双方のレシートをご提示ください。

※2館合計先着5,000枚限り、なくなり次第終了とさせていただきます。

◇毎月第1水曜日は「コスメの日」! **NEW**

松坂屋上野店とPARCO_ヤのコスメブランドは地区最大級の合計42ブランド。

2018年4月より毎月第1水曜日は「コスメの日」とし多くのブランドで特典をご用意いたします。

※諸事情により日程が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



〈上野風月堂〉
ゴーフル(1缶 9枚入り) 税込1,080円
／本館 1階

上野風月堂 創業家が継ぐ、 ただひとつの風月堂

大住喜右衛門が大阪から江戸にやってきた一七四七年に、この店の歴史は幕を開けました。お菓子づくりへの情熱を持った喜右衛門は、京橋に〈大坂屋〉を開店。誠実な仕事ぶりは、大名たちの間でも評判を呼ぶようになりました。現在、創業からの歴史と志を継承しているのは〈上野風月堂〉だけで、現社長は八代目。パニラ、ストロベリー、チョコレート風味のクリームをウエハースでサンドした「ゴーフル」は、昭和のはじめから長年親しまれている伝統菓子です。

〈お好みダイニング カトレヤ〉

松坂屋上野店は、 お子様ランチの名付け親



一九三一年、一皿にさまざまな料理を盛りつけた、当時としては珍しいスタイルのメニューを発売。松坂屋上野店では、このメニューを「お子様ランチ」と名付けました。愛らしい名称は各地へと広がり、現在に至っています。一九六〇年代には人気キャラクターをおまけにし、1日一、三〇〇食もの注文を受けたことも。二五〇周年記念のお子様ランチは、お子様に人気の三大メニューのオムライス、ハンバーグ、スパゲティと、プリンなどが味わえる特別版。期間中は、大人のお子様ランチも登場します。



〈お好みダイニング カトレヤ〉
250周年記念お子様ランチ
税込880円
／本館 7階
販売期間 3月28日(水)→5月31日(木)



〈湯島丸赤〉

創業一九四六年、
干物界の唯一無二の存在

二代目店主・中村充の日課は、毎朝築地に行くこと。素材を吟味して仕入れ、店に戻ってから干物づくりを始めます。一日に開くアジやカマスは、約一〇〇尾にものぼります。自家製のアジの干物には、刺身にできるほどの素材を使い、魚の特質に合わせて塩水の濃度や干し加減を考慮。店主が約五〇年にわたって培い、じっくりと磨き上げてきた経験や目利きが味わいの決め手に。このこだわりこそ、食通の方々に愛される理由なのです。

〈湯島丸赤〉

鹿児島県産 自家製あじ(1枚) 税込1,296円

長崎県産 えぼ鯛(1枚) 税込756円

北海道産 時鮭(甘塩)(1切) 税込1,296円 ほか

／本館 地下1階



〈シバヤマ美容室〉

創業一八九五年、
時を越えて受け継がれる、
確かな技術

創業より一二三年、日本の美容の歴史とともに歩んできた老舗美容室。創業者の芝山兼太郎と長女の芝山みよかは、美容術や理美容学の普及に尽力しただけでなく、エステティックの先駆けとしても知られ、美容業界を刷新・牽引してきました。誕生から約九〇年を迎える松坂屋上野店のサロンは、白を基調にした落ち着いた空間。ヘアメイク、エステ、着付けなど、伝統と開拓をモチーフにしたトータルビューティーを、本物にこだわる方々へご提供しています。



本館中2階に併設されたヘアサロンやエステティックブースで、シバヤマ美容室ならではのトータルビューティーをご堪能ください。

〈江戸小紋〉

江戸の美意識を伝える、
卓越した技と柔軟な発想

江戸の町で武家文化と町人文化が混ざり合い発達していった江戸小紋。遠目からはまるで無地ながら、微細な柄があしらわれたきものです。人間国宝の小宮康助と康孝は、江戸小紋の型染めの第一人者。小宮家では両氏を祖とし、現在は三代目の康正が工房を受け継いでいます。鯨紋様、通し紋様、花や動物紋様など、柄はじつにさまざま。染色にも近代化が押し寄せるなか、伝統だけにとらわれることなく、新たな美を創造しています。

小宮康正 作
羽衣の蝶
税込464,400円
／本館 7階

小宮康孝 作
錐彫麻の葉
税込518,400円
／本館 7階

〈江戸切子〉

華麗な模様と色彩は、
日本の美しさの一部

江戸時代は大伝馬町のビードロ問屋が、英国製のカットグラスを真似てガラスに彫刻を施したのが江戸切子の始まり。切子作品のなかでも異彩を放つ黒江戸切子は、光を通さない色のため、より高度な技術が求められます。完成までの手間は、通常の切子の約3倍。熟達した工芸士の指先や勘などを頼りに表現される文様や煌めきには、モダンな美意識と長年守られてきた伝統の技が宿っています。



〈江戸切子〉
八角筆目に菊繋ぎ文様
タンブラー黒
税込43,200円
／本館 7階

〈常滑焼急須〉 土、炎、職人が 生みだした芸術品

暮らしがどんなに西洋化しても、急須でお茶を淹れ、湯飲みでいただく――。あたりまえのこの習慣は、食生活が見直されている今日、再び注目を集めています。日本六古窯のひとつ「常滑焼」の急須は、江戸時代から日本の茶文化を支えてきた代名詞的な存在。陶土からひとつずつ職人の手で作られた急須は、用と美を兼ね備えた名品。そのなかでもフタが大きい平急須は、茶葉の開く様子を楽しみながら、香り高くおいしいお茶をお召しあがりいただけます。



常滑焼 窯変平形急須
税込11,880円／本館 7階



〈グランドセイコー〉
SBGA211 税込669,600円／本館 7階

〈グランドセイコー〉 時計史に名を残す、 珠玉のタイムピース

一九六〇年に幕を開けたグランドセイコーの歴史は、理想の腕時計を目指した、たゆまざる努力と進化の歴史。独自の新機構「スプリングドライブ」は、使う人の動きに合わせてゼンマイを巻き上げ、ほどける力で針を動かしながらマイクロエレクトロニクスのクォーツ機構によつて精度を制御。それは機械式時計でもクォーツ時計でもない、クォーツと同等の精度を持った独創的な存在。世界の頂を極めながら成長を続ける、名門マニファクチュールの誇りです。



〈レリアン〉
これからも、
美しさを編みだしていく

一九六八年に誕生し、今年50周年を迎える日本有数のレディスファッションブランド。いくつもの柄を組み合わせてレースのような編み地を表現したニットジャケットには、「洗練・気品・女らしさ」というブランドの哲学が息づいています。日本人の体型に合った着心地、一流の素材や技術が叶えたエレガントなシルエット……。創業から大切に守り続ける、お客様の立場に立った服づくりこそ、〈レリアン〉が女性たちを魅了してきた理由なのです。



対象商品をお買いあげの方に、ヴィットリオ社マンゾーニ社長直筆のメッセージをプリントした「50周年記念メッセージTシャツ」を差しあげます。

※数に限りがございます。無くなり次第終了いたします。



〈レリアン〉
ネイビーニットジャケット
税込194,400円／本館 4階

〈レセント〉
カシミヤのような肌触り、
絹のような光沢



上質な天然素材を使い、大人の感性を表現したものづくりに定評のあるブランド。素材の持つ風合いを活かしたデザインを提案しています。数ある素材のなかでも、カリブ海沿岸でしか栽培できない繊維の宝石「海島綿」を使ったカシミアルシャツがおすすすめ。長く細い繊維が、ふっくらとした風合いと耐久性を実現。天然の撚りが多いため、吸収性もバツグン。反射率が高いため、絹のような優雅な光沢を生みだします。



〈レセント〉
紳士シャツ
税込43,200円
／本館 5階



〈二天一流総本舗〉
 婦人靴
 税込37,800円
 オーダーメイド靴
 税込37,800~216,000円
 ／地下1階 PARCO_ya側

〈二天一流総本舗〉 デザインの原点は、 ひとりひとりの声

二〇〇八年に誕生したハンドメイド革製品の専門店。見た目はカッチリとしているがソフトな履き心地のこの婦人靴は、足裏にフィットする中敷きとつま先のクッションが歩行時の負担を軽減。お客様のニーズやお悩みに応えるレザーアイテムこそ、新鋭工房の真骨頂です。台東区が昔から皮革関連などの製造が盛んなモノづくりの街という理由から、そこに根を下ろす松坂屋上野店とのタッグを決意。この新たな挑戦が、次の一步をつくっていきます。

〈イビサ〉 使い込むほど、 真価は発揮される



デザインを決めてから素材を当てるのではなく、吟味した素材の持ち味を引きだすデザインに——。革の風合いを活かすために、表面加工をせずに染料で仕上げるだけ。錆びにくい金具を控えめに用いているのも、革へのこだわりの証しです。創業から50年以上にわたり国内で一貫生産し、世界でひとつの手作りバッグを発信。もちろん、お手入れや修理などのアフターケアにも対応。〈イビサ〉の願いは、魅力ある品々を通して、お客様と少しでも長く付き合うことです。



〈イビサ〉
 アルテ
 ショルダーバッグ
 税込59,400円
 ／本館 2階